

ぐるなび、JA 全農の共同企画 「食べて笑おう丼キャンペーン」特設サイトをオープン

お米に関する外食トレンドデータ等の発信を通じて、人々の興味や関心を喚起、お米の消費拡大に貢献

「おコメ食べて笑おうプロジェクト」参加団体である株式会社ぐるなびと全国農業共同組合連合会（JA 全農）は、「食べて笑おう丼キャンペーン」を共同で開催します。これは外食産業において、飲食店や消費者を対象に「丼」への興味喚起を促す取り組みであり、お米の消費拡大が期待できる「丼」をテーマに、今年7月上旬より全国の飲食店で「食べて笑おう丼フェア」を開催する予定です。

フェア開催に先駆け、3月27日より「丼」の魅力などを紹介する「食べて笑おう丼キャンペーン」特設サイトを公開しました。サイトでは、お米の消費拡大における「丼」の価値や最新の「丼トレンド」などを紹介するとともに、フェアに参加いただく飲食店の丼メニューなども随時紹介していきます。フェアに参加いただく飲食店の募集については、近日中に受付を開始し、全国の提供店、また今後丼を提供しようと考えている店舗を広く募集します。

本キャンペーンを通じて、飲食店や消費者に向けて「丼」メニューのさらなる普及を図るとともに、外食におけるお米の消費拡大を目指します。

「食べて笑おう丼キャンペーン」サイト概要

◆公開日 2023年3月27日（月）

◆URL <https://donburi.ricesmile.jp/>

◆掲載コンテンツ

・お米の消費拡大における「丼」の価値

日本で独自の進化を遂げた“丼”について
専門店をはじめ多くの飲食店が提供する“丼”の米食における価値を紹介

・2023年“丼”のトレンド予報

ぐるなびの食のビッグデータから導き出す“丼”のトレンド傾向
定番丼だけではない“丼”の新しい魅力を紹介

・丼提供飲食店情報

全国の丼メニューを提供している飲食店情報

・「食べて笑おう丼フェア」情報

2023年7月上旬開催予定のフェア情報

・その他

“丼”に関わるさまざまな情報を更新予定



▲特設サイトイメージ

「おコメ食べて笑おうプロジェクト」概要

「おコメ食べて笑おう」は、企業・団体・大学・行政（以下、参加団体）が業界・業種の垣根を超えて連携し、持続可能な循環型社会の実現に向けた協働プロジェクトです。このプロジェクトは、現在、関係人口や地域社会に与える影響が最も大きく、また危機的状況に直面している「おコメ」をテーマに、昨年12月からスタートし、現在13の団体が参加しています。今後は一次産業や地域社会を支えるプロジェクトへと発展させ、循環型社会の実現に向けて、社会全体を動かす大きなうねりを創出していくことを目指します。

■本件に関するお問い合わせ先

おコメ食べて笑おう事務局（担当：株式会社エヌケービー 王）

MAIL : okomepj@nkb.co.jp